

# 日本木材学会技術賞 推薦書

受付 No. (学会記入欄)

作成日 年 月 日

## 1. 推薦者の情報

ふりがな 氏名		会員番号	
所属機関			

## 2. 被推薦者の情報 (原則として3名以内) 賛助会員の場合、所属機関は不要です。

ふりがな 氏名		会員番号	
所属機関			
ふりがな 氏名		会員番号	
所属機関			
ふりがな 氏名		会員番号	
所属機関			

## 3. 推薦理由 600文字以内。図表は使用しないでください。文献番号を用いた引用はしないでください。青字注意書きは提出時に消去してください。

木材関連の技術の進歩発展への貢献がわかるように記述してください。

## 4. 研究題目

## 5. 技術の内容 1000字以内でまとめてください(字数厳守)。青字注意書きは提出時に消去してください。

図表は用いず、例にならって最初に「研究・開発の背景」の項を設け、いくつかの項目に分けて記載してください。研究・技術の特徴や新規性、特許・実用新案等の申請状況、産業への技術移転の様子、社会への貢献の様子などがわかるように記述してください。特許等および本会年次大会、支部大会又は本会会誌に発表された文献業績がある場合はこれも含めて記載してください。

なお、学会賞等推薦委員会による資格確認後、被推薦者本人による研究題目・技術の内容・対象の研究・開発の内容を示す資料の一覧(項目4,5,6)の確認があり、その際に当該内容は変更されることがありますのでご承知おきください。

【例】

研究・開発の背景

.....  
.....  
.....

本技術の説明

被推薦者〇〇は.....開発し,.....  
効果を実証するとともに,.....の可能性を示した<sup>1-3)</sup>.

被推薦者が開発した〇〇は従来のものと比較して.....  
.....  
.....

被推薦者が開発した〇〇は.....の生産者に技術移転し, 商業生産に至った.....〇〇  
の認定を取得した<sup>4)</sup>. また,.....の特許登録した<sup>5)</sup>. このように, 本技  
術は〇〇に大きく貢献するものである.

6. 対象の研究・開発の内容を示す資料の一覧 青字注意書きは提出時に消去してください。

業績を発表した特許、論文または講演要旨集等（本会年次大会、支部大会又は本会会誌に発表されたものを含むことが望ましい。）を、古いものから「1)」といった番号を行頭に付して列挙してください。記載方法は、木材学会誌の執筆要領の文献を参考としてください。また、前項「5. 技術の内容」では、例のようにこの番号を引用してください。

なお、被推薦者(ら)によって発見や開発された技術が、実際に産業などに活用されている様子が見えるような写真や資料、製品化されたものの商品名や商品（あるいは試作されたサンプル）の写真等、技術が応用されている例、製品や試作品として形に現れていることを示すような資料がある場合はそれらも列挙してください。